

氷ノ山の蛾類について (後報)

山本義丸*

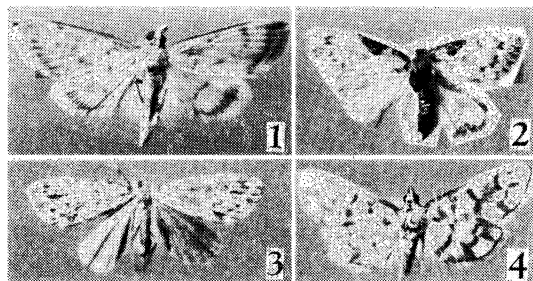


Fig.1. ヒメセスジノメイガ
Fig.2. オオマエモンコブガ
Fig.3. ウスマダラチビアツバ
Fig.4. ウンモンシロノメイガ

筆者は先年兵庫県立柏原高等学校に在職のころ、1955年から1959年の間4回にわたり、氷ノ山の蛾類について本誌上に採集目録を報告した。その後すでに30年を経て、前記報告の中の種について同定の誤りに気付いたり、分類学的に種の変更を要するものが判明したり、あるいはまた、当時は未同定であったものが同定可能になったり、合わせて補正すべきものが少なくない。ここに所蔵標本について再点検を行い、修正並びに補充の報告をしておきたい。文中の*印の種は、現在まで兵庫県下未記録と思われるものである。

(I) 種の同定の変更

() 内の番号は既報の目録に用いてある各科ごとの番号である。

ARCTIIDAE ヒトリガ科

- (10) *Spilosoma obliqua* Walker ウススジモンヒトリ
削除 (誤同定), (9) と同種である。

NOCTUIDAE ヤガ科

- (90) *Acronycta incretata* Hamps. リンゴケンモン
変更 (誤同定)
Triaena cuspis (Hübner) オオホソバケンモン
1 ♀, 16. VIII. 1955; 2 ♀, 11. VIII. 1956.
この標本については杉 (1962) の報文の中ですでに記

録されている。山地性の種である。

- (52) *Colocasia umbrosa* Wilem. ヒメウスベリヤガ
(ヒメネグロケンモン)
変更 (誤同定)
Colocasia jezoensis (Matsumura) ネグロケンモン
(82) *Amphipyra pyramidea* Linné シマガラス
変更 (誤同定)
Amphipyra monolitha Guenée オオンマカラスヨトウ
(35) *Chasminodes albonitens* Bremer ギンガ
変更 (種名改定)
Chasminodes sugii Kononenko クロハナギンガ
(146) *Plusia chryson* Esper オオキンウワバ
変更 (誤同定)
Diachrysa coreae (Strand) リョクモンオオキンウワバ
(152) *Rhynchina kengkalis* Bremer ソトウスアツバ
変更 (誤同定)
Hypena abducalis Walker サザナミアツバ

NOTODONTIDAE シャチホコガ科

- (3) *Cnethodonta grisescens* Staudinger シロシャチホコ
変更 (種の改定)
Cnethodonta japonica Sugi シロシャチホコ
2 ♂, 23. VII. 1954.

往時混同されていた2種の分離に伴って、その後命名された (杉, 1980)。前者は和名を改称してバイバラシロシャチホコとなった。後者は前者よりも山地性のようで、筆者が県下氷上郡で採集している標本はすべて前者、バイバラシロシャチホコの方である。

GEOMETRIDAE シャクガ科

- (28) *Jankowskia athleta* Oberthür チャノウンモンエダシャク
変更 (種の改定)
* *Jankowskia pseudathleta* Sato キタウンモンエダシャク

* 池田市渡谷2丁目2-20

1♂, 6.VII.1956.

従来混同されていたものが分離、命名された(佐藤, 1980)。後者は前者よりも山地性で、筆者は他の場所で得ていない。近畿では和歌山県大杉谷などが記録されている。

(125) *Gelasma illitirata* Walk. ヒロバツバメアオ
シャク

変更(誤同定)

* *Gelasma fuscofrons* Inoue ズグロツバメアオ
シャク

1♀, 23.VII.1957.

(52) *Photoscotosia atrostrigata* Bremer ネグロ
ウスベニナミシャク

変更(種の改定)

* *Photoscotosia lucicolens* (Butler) オオネグロ
ウスベニナミシャク

両者は従来1種と考えられていたが、別種であることが判明した(佐藤, 1986)。前者の方が北方に多いようである。筆者が近畿で採集しているものは皆後者である。

(111) *Chloroclystis rectangulata* L. リンゴアオナミ
シャク

変更(誤同定)

Chloroclystis excisa (Butler) ソトシロオビナ
ミシャク

なお、前者については、香住の果樹園で得られた標本を所蔵している。

LIMACODIDAE イラガ科

(2) *Cochlidion dentatus* Oberthür ムラサキイラ
ガ

変更(種の改定)

* *Austrapoda hepatica* Inoue ウスムラサキイ
ラガ

2♂, 22.VIII.1954.

この両種は近年まで混同されていたが、日本産蛾類大図鑑(1982)で別種であることが解明され、さらに後に新学名が与えられた(井上, 1987)。前者は各地に普通であるが、後者は山地性で近畿では未記録と思われる。

PYRALIDAE メイガ科

(1) *Crocidophora evonoralis* Walk. セスジノメイ
ガ

変更(種の改定)

* *Sinibotys obliquilinealis* Inoue ヒメセスジノ
メイガ(Fig.1)

1♂, 22.VII.1954.

日本産蛾類大図鑑(1982)に新種として記載された。

産地は北海道から本州中部まで知られ、前種よりも山地性のようなものである。西日本では未記録かもしれない。

(36) *Emmalocera leucocincta* Walk. マエジロホソ
メイガ

変更(誤同定)

Emmalocera gensanalis South オオマエジ
ロホソメイガ

(II) 水ノ山蛾類目録への追加

頭書の番号は既報目録に続く各科ごとの番号である。

NOLIDAE コブガ科

1. *Meganola gigantoides* (Inoue) オオマエモンコ
ブガ(Fig.2)

1♀, 22.VII.1958.

1961年新種として記載されている。日本産蛾類大図鑑には既知産地として宮城、群馬、長野、福井各県が記録されているが、兵庫県下では養父郡大屋町田淵山の1♂の記録がある(遊磨, 1981)。

NOCTUIDAE ヤガ科

162. *Cryphia sugitanii* Boursin マダラキノコヨト
ウ

1♂, 22.VIII.1954; 1♂, 16.VIII.1955.

本州西南部では鳥取県大山から記録されている。なお、上記標本については、杉(1959b)によりすでに報告されている。

163. *Sineugraphe disgnosta* (Boursin) ウスイロカ
バスジャガ

164. *S. longipennis* (Boursin) オオカバスジャガ

165. *Analetia postica* (Hampson) アカスジキョトウ
1♂, 6.VII.1956.

166. *Apamea aquila* (Donzel) アカモクメヨトウ

1♀, 23.VII.1954.

167. *Sapporia repetita* (Butler) サッポロチャイロヨ
トウ

1♀, 23.VII.1954.

168. *Athetis lapida* (Wileman) ヒメウスグロヨトウ

169. *Chasminodes unipuncta* Sugi ヒメギンガ

1♂, 22.VII.1958.

170. *Lithacodia falsa* (Butler) スジシロコヤガ

1♀, 22.VIII.1954.

171. *Erythroplusia rutilifrons* (Walker) ギンスジキ
ンウワバ

172. *Anadevidia hebetata* (Butler) モモイロキンウ
ワバ

173. *Calyptra thalictri*(Borkhausen)ウスエグリバ
174. *Stenograpta stenoptera* Sugi ホソツマキリア
ツバ

1♀, 6. VII. 1956; 1♂1♀, 11. VIII. 1956.

1959年新種記載された(杉, 1959a)もので, 上記標本と別の1♂(16. VIII. 1955)は原記載で記録されている。

175. *Rhesala imparata*(Walker)マエテンアツバ

*176. *Neachrostia bipuncta* Sugi フタテンチビア
ツバ

1♂, 23. VII. 1957.

日本産蛾類大図鑑で新種記載された小型種で, 筆者は氷上郡でも採集している。

*177. *Protoshrankia murakii* Sugi ウスマダラチビアツバ (Fig. 3)

1♀, 23. VII. 1957.

1979年新種記載されたもので, 既知産地には新潟, 群馬, 静岡, 山梨, 長野の各県があげられている。標高の高い所に分布するようで近畿では未知である。

178. *Bomolocha rivuligera*(Butler) アイモンアツバ

1♀, 6. VII. 1956.

179. *Hypena lignalis* Walker オスグロホソバアツバ

1♂, 23. VII. 1957.

本州中部以西, 四国, 九州に分布するが, 従来の記録地は少ない。兵庫県では猪名川町(夏秋・佐々木, 1982)の記録がある。

PYRALIDAE メイガ科

45. *Perinephela lancealis*(Denis & Schiffermüller)キイロノメイガ

1♂, 6. VII. 1956.

*46. *Proteurrhyncha ocellalis*(Warren)ナカミツテンノメイガ

1♀, 23. VII. 1954.

47. *Ostrinia scapularis*(Walker)フキノメイガ

*48. *Togabotys fuscolineatalis* Yamanaka ウンモンシロノメイガ (Fig. 4)

1♀, 23. VII. 1954.

1978年新種記載された(山中, 1978)。日本産蛾類大図鑑には産地として宮城県から三重県までが記されているが, その後岡山県(宇野, 1982)や鳥取県大山(宇野, 1983)などからも記録された。山地性のような。近畿では他の記録を知らない。

49. *Anartula melanophia* Staudinger ツマグロフトメイガ

1♀, 16. VIII. 1955.

*50. *Epilepia dentata*(Matsumura & Shibuya)ハスジフトメイガ

1♀, 23. VII. 1957.

51. *Orthaga onerata*(Butler)ネアオフトメイガ

1♀, 23. VII. 1957.

52. *Orthaga olivacea*(Warren)アオフトメイガ

1♀, 23. VII. 1957.

*53. *Trichotophysa jucundalis*(Walker)ミドリフトメイガ

1♀, 22. VIII. 1954.

54. *Endotricha portialis* Walker キベリトガリメイガ

1♀, 6. VII. 1956.

55. *Acrobasis ferruginella* Wileman アカフマダラメイガ

1♂, 22. VIII. 1954.

*56. *Ceroprepes ophthalmicella*(Christoph)ウスアカモンクロマダラメイガ

1♂, 22. VII. 1954.

(以上)

引用文献

井上 寛・杉 繁郎ほか, 1982. 日本産蛾類大図鑑. 講談社.

井上 寛, 1961. 日本産蝶蛾総目録 6 : 682-683.

. 1987. 誘蛾燈 108 : 37-46.

夏秋 優・佐々木 昇, 1982. Crude 23 : 1-37.

佐藤力夫, 1980. 蝶と蛾 30(3・4) : 127-139.

. 1986. 蛾類通信 135 : 147-154.

杉 繁郎, 1959a. TINEA 5(1) : 277-285.

. 1959b. TINEA 5(1) : 286-292.

. 1962. 蛾類通信 27 : 135-141.

. 1979. TINEA 10(24) : 279-283.

. 1980. 蝶と蛾 30(3・4) : 179-187.

宇野弘之, 1982. 蛾類通信 116 : 257-258.

. 1983. 誘蛾燈 92 : 56-67.

山本義丸, 1955. 兵庫生物 3(1・2) : 3-6.

. 1956. 兵庫生物 3(3) : 121-123.

. 1958. 兵庫生物 3(4) : 237-239.

. 1959. 兵庫生物 3(5) : 383-384.

山中 浩, 1978. TINEA 10(20) : 193-204.

遊磨正秀, 1981. きべりはむし 9(1) : 3-6.